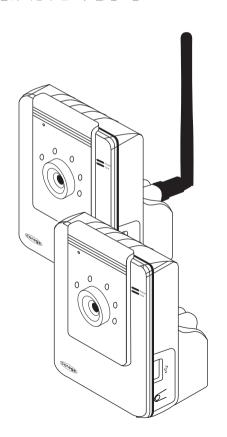
corega

CG-NCM4
CG-WLNCM4G
取扱説明書

Contents

Y613-15271-00 Rev.B

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

例）

「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。

例）

「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。

感電、発煙、火災、故障の原因となります。

付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは ACアダプタをほかの機器に使用しないでください。

感電、発煙、火災、故障の原因となります。

⚠ 警告

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また､電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは､ケーブル部を持って抜かないでください。

電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。

アース線を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース端子が付いている場合は、アース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはAC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡れた手で本商品を扱わないでください。
感電の原因となります。

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
けがの原因となります。

⚠警告

禁止

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。

窒息する原因となります。

禁止

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。

けが、故障の原因となります。

禁止

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。

本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

禁止

本商品（AC アダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。

・多段積み

・通風孔をふさぐ

・前後左右、上部に十分なスペースがない

内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。

また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

⚠ 注意

本商品を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。

・直射日光のあたる場所
・暖房器具の近くなど高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所
・水などの液体がかかる場所
・振動のある場所
・ほこりの多い場所
・じゅうたんや布団などのある場所
・腐食性ガスの発生する場所
・台所、浴室、ユニットバス、洗面所など、水気や湿気が多い場所
・天井裏、クローゼットの中など、高温、多湿、風通しの悪い場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

感電、火災、故障の原因となります。

お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品（AC アダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

設置または移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

感電、火災の原因となります。

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

火災の原因となります。

本商品に強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。

静電気が発生しやすい場所に設置したり、帯電した手で本商品を触らないでください。

感電、故障の原因となります。

無線商品をご利用の際のご注意

■電波に関するご注意

本商品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また、設置の前に必ずP.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みください。

・心臓ペースメーカの近くで本商品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
・医療機器の近くで本商品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
・電子レンジの近くで本商品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯（2.4GHz 帯）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、コレガサポートセンタにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、コレガサポートセンタへ問い合わせください。

本商品の次の記載は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS と OFDM 変調方式を採用、想定される干渉距離は 40m であることを表します。また、周波数変更の可否として、全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能です。

2.4DS/OF4
▬▬▬

2.4 ：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

DS/OF ：DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。

4 ：想定される干渉距離が 40m 以下を表します。

■■■ ：全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

■セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲内であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、

・ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報

・メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへ接続し、

・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。
本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

はじめに

このたびは、「CG-NCM4」または「CG-WLNCM4G」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、コレガホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

■記号について

	操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。		**補足事項や参考となる情報を説明しています。**

■表記について

本商品	CG-NCM4 または CG-WLNCM4G のことです。
「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
［　］	［　］で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → ［OK］
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、 Microsoft® Windows Vista® Home Premium、 Microsoft® Windows Vista® Business および Microsoft® Windows Vista® Ultimate
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

※本書では、複数の OS を「Windows Vista/XP」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルがあります。本商品をお使いになる際にはそれぞれのマニュアルをご覧ください。

○取扱説明書（本書）

安全にお使いいただくためのご注意、お使いの環境に合わせた本商品の設定方法、「NC Finder」やWeb ブラウザで映像を見るための設定について説明しています。また、「Q&A」では代表的なトラブルとその対処方法を説明しています。

○詳細設定ガイド（コレガホームページからダウンロードする PDF マニュアル）

設定画面の詳細説明や、付属のユーティリティディスク（CD-ROM）に収録している「NC Monitor」の使い方などを説明しています。

本書の構成

本書は本商品についての情報や、設置・接続・設定方法などついて説明しています。本書の構成は次のとおりです。

■第１章　お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

■第２章　本商品の基本動作を確認する

この章では、本商品の基本的な動作について説明します。

■第３章　本商品を LAN 内に公開する

この章では、本商品を LAN 内に公開するための設定について説明します。

■第４章　本商品をインターネットに公開する

この章では、本商品をインターネットに公開するための設定について説明します。

■第５章　トラブル解決と Q&A

この章では、トラブルの対処方法やよくある質問について説明します。

■付録

この章では、本商品の仕様、保証や修理のご案内などを記載しています。

付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

CG-NCM4

- □ CG-NCM4 本体
- □ AC アダプタ（2 極 3m）
- □ ユーティリティディスク（CD-ROM）
- □ スタンド
- □ 壁掛け用ネジセット（アンカ× 3、ネジ× 3）
- □ LAN ケーブル（1.8m）
- □ 取扱説明書（本書）
- □ 製品保証書

CG-WLNCM4G

- □ CG-WLNCM4G 本体
- □ AC アダプタ（2 極 3m）
- □ ユーティリティディスク（CD-ROM）
- □ アンテナ
- □ スタンド
- □ 壁掛け用ネジセット（アンカ× 3、ネジ× 3）
- □ LAN ケーブル（1.8m）
- □ 取扱説明書（本書）
- □ 電波干渉注意ラベル
- □ 製品保証書

目次

corega

第 1 章
お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

1.1　本商品の特長

本商品は、MPEG4 と MotionJPEG での録画に対応したネットワークカメラです。PPPoE 接続機能やダイナミック DNS などを搭載し、パソコンで設定したあとは本商品だけで映像を配信できます。
ホームセキュリティやペットの観察など、さまざまな用途にお使いいただけます。

○ネットワークでの映像配信に対応

パソコンで設定したあとは、本商品だけで映像を配信できます。

○モーション感知やスケジュールによる録画・撮影に対応

動作を感知して撮影したり、設定した時間内のみ録画したりするなど、さまざまな録画・撮影方法に対応します。

○E メールでの送信、FTP サーバへのアップロードに対応

撮影した画像をEメールで送信したり、FTPサーバへアップロードしたりできます。

○USB ストレージへの保存に対応

撮影した画像を USB で接続したハードディスクやメモリに保存できます。

○ナイト（暗視）モード、赤外線モードに対応

暗視モードや赤外線モードで、暗がりでも撮影できます。

○音声入出力に対応

本体にマイクを内蔵し、音声の録音に対応します。また、音声出力端子を搭載し、スピーカを接続できます。

さらに「CG-WLNCM4G」には次の特長があります。

○IEEE802.11g/b の無線 LAN に対応

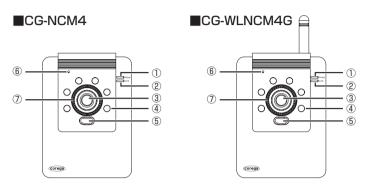
無線 LAN に対応し、LAN ケーブル不要の自由なレイアウトで設置できます。

有線 LAN と無線 LAN は排他利用になります。有線 LAN と無線 LAN で同時には接続できません。

○WEP、WPA/WPA2-PSK の無線セキュリティに対応

WEP（64/128bit）、WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）に対応します。

1.2　各部の名称と機能

1.2.1　前面

①Power LED（橙）

本商品の電源の状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
橙	点灯	本商品の電源が入っています。
橙	点滅	USB ストレージを取り外しています。
ー	消灯	本商品の電源が入っていません。

LED の動作は工場出荷時の状態（初期値）です。「LED コントロール」で設定を変更した場合の動作は異なります。詳しくは「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。
☞ P.109「5.5.6　もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

②Link LED（黄）

ネットワークとの接続状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
黄	点滅	本商品がネットワーク機器と正常に接続されています。
−	消灯	本商品がネットワーク機器と接続されていません。

LED の動作は工場出荷時の状態（初期値）です。「LED コントロール」で設定を変更した場合の動作は異なります。詳しくは「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。
☞ P.109「5.5.6 もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

③カメラレンズ

カメラのレンズが向いている方向の映像を撮影します。

④赤外線 LED（6 個）

赤外線モードで使用します。

⑤赤外線センサ

周囲の明暗を感知する赤外線センサです。

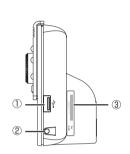
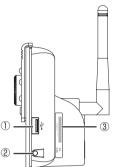
⑥マイク

外部からの音声を入力するマイクです。

⑦フォーカスリング

回転させてレンズのピントを合わせます。時計回りに回すと遠くの対象物に、反時計回りに回すと近くの対象物にピントが合います。設置するときに撮影対象に合わせて調整してください。

1.2.2　側面

■CG-NCM4

■CG-WLNCM4G

①USB ポート

USB ストレージ（USB 接続のハードディスクや USB メモリなど）を接続するポートです。

USB ハードディスクを接続する場合、USB ハードディスクには必ず AC アダプタを接続してください。

② USB 取り外しボタン

USB ストレージの取り外しに使います。

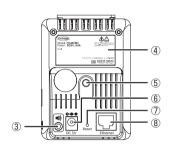
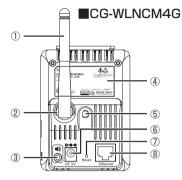
ボタンを約 4 秒押すと、前面の Power LED が点滅します。Power LED が点灯に戻ると USB ストレージを安全に取り外せます。

Power LED の点滅中は、USB ストレージを取り外さないでください。データが破損したり、USB ストレージが故障するおそれがあります

③MAC アドレス／リビジョン

本商品の MAC アドレスとリビジョンが記載されています。リビジョンはコレガサポートセンタへお問い合わせするときに必要となります。

1.2.3　背面

■CG-NCM4

■CG-WLNCM4G

①アンテナ（CG-WLNCM4G のみ）

無線 LAN の電波の送受信部です。

②SMA コネクタ（CG-WLNCM4G のみ）

付属のアンテナを取り付けます。また、別売りのオプションアンテナを取り付けられます。オプションアンテナについては、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

③音声出力端子（ステレオミニジャック）

別売りのスピーカなどを取り付けるコネクタです。

④シリアル番号

シリアル番号が記載されています。シリアル番号はコレガサポートセンタへお問い合わせするときに必要となります。

⑤スタンド用ネジ穴

付属のスタンドを取り付けるネジ穴です。

⑥ DC ジャック

付属の専用 AC アダプタを接続するためのコネクタです。

- **必ず本商品に付属の専用 AC アダプタをお使いください。付属のACアダプタ以外は、本商品に接続しないでください。**
- **本商品付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。**

⑦Reset ボタン

本商品の設定内容を工場出荷時に戻すときに使います。
☞ P.104「5.5.4 本商品を工場出荷時の状態に戻したい」

⑧LAN ポート

パソコンやルータを接続するためのポートです。100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplex のオートネゴシエーションに対応します。

1.3　動作環境

本商品は、Web ブラウザや付属のユーティリティディスク（CD-ROM）収録のソフトウェアで設定・操作します。本商品の動作環境は次のとおりです。

1.3.1　設定画面の動作環境

本商品を Web ブラウザで設定･映像を見るためのパソコンの動作環境は次のとおりです。本商品は Windows パソコンで設定してください。

■ Windows

対応OS	Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000
Webブラウザ	Internet Explorer 7.0/6.0
CPU	Pentium III 800MHz 以上
メモリ	512MByte 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは本商品の映像は表示されません。

■ Macintosh

対応OS	Mac OS X 10.5/10.4
Webブラウザ	Safari 3.0/2.0
CPU	PowerPC G4 1.42GHz 以上
メモリ	512MByte 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

・Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。
・Macintosh では Safari で映像を見ることのみ対応します。

1.3.2　付属ソフトウェアの動作環境

本商品のユーティリティディスク（CD-ROM）に収録しているソフトウェア（「NC Finder」および「NC Monitor」）は Windows 専用ソフトウェアです。
「NC Monitor」では、最大 16 台の本商品を録画・管理できます。管理する本商品の台数によって、パソコンの必要な環境は異なります。動作環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

管理する本商品の台数	CPU	メモリ
1 台	Intel Pentium III 800MHz以上	512MByte
2 ～ 4 台	Intel Pentium4 1.3GHz 以上	512MByte
5 ～ 8 台	Intel Pentium4 2.4GHz 以上	1GByte
9 ～ 16 台	Intel Pentium4 3.4GHz 以上	2GByte

1.4　本商品の設置場所

本商品の設置場所は次のとおりです。

P.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みになり、使用時の注意について確認してから設置してください。

●設置に適した場所

・水平で落下のおそれがない場所
・風通しのよい涼しい場所

●設置に適さない場所

・直射日光が当たる場所
・直射日光やライトなどの強い光源が撮影範囲内に入る場所
・暖房器具の近くなど高温多湿の場所
・ホコリの多い場所
・水や液体がかかるおそれのある場所
・パソコンやモデムなど、発熱する機器の上
・明るすぎたり、暗すぎたりする場所
　撮影した画像に白い線やノイズが入ったり、ピントが合わないことがあります。
・蛍光灯などの近く
　照明のちらつきが発生し、撮影した画像にノイズが入ることがあります。

●設置するときの注意

・直射日光や光源を撮影しないでください。
・本商品に付属のスタンドを取り付ける場合は、ネジをしっかり締めて固定してください。
・本商品を接続するLANケーブルは、接続に十分な長さを準備してください。
・LANケーブルやACアダプタのケーブルに、足を引っ掛けたりすることのないような場所に設置してください。

☞ P.121「**付録**　付属のスタンド／壁掛け用ネジセットを取り付ける」

第 2 章
本商品の基本動作を確認する

この章では、本商品の基本的な動作について説明します。

2.1 本商品とパソコンを接続する

本商品の基本的な動作を確認するために、設定用のパソコンを用意して、本商品と接続します。

2.1.1 設定用パソコンを用意する

設定用パソコンを用意します。設定用パソコンは、本商品の動作確認や設定をするときに使います。

- 通常は、お使いのパソコンの設定を一時的に変更して設定用パソコンとしてお使いください。動作確認や設定の完了後、お使いのパソコンの設定は元に戻してください。
- 本商品の動作環境を満たすパソコンを用意してください。
  ☞ P.22「1.3 動作環境」

2.1.2 設定用パソコンを設定する

設定用パソコンのネットワーク設定を次のとおりに設定します。

本商品の動作確認と設定の完了後、お使いのパソコンの設定を元に戻すために、設定を変更する前に現在の設定をメモに控えてください。

IP アドレス	192.168.1.123 ※192.168.1.245 を除く、192.168.1.2 ～ 192.168.1.254 の範囲で設定できます。ここでは 192.168.1.123を例に説明します。
サブネットマスク	255.255.255.0

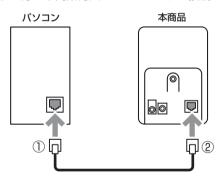
☞ P.90「5.5.1 本商品の IP アドレスを変更したい」

2.1.3　本商品と設定用パソコンを接続する

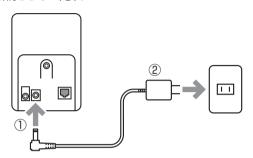
本商品と設定用パソコンを次の手順で接続します。

・電源をたこ足配線にしないでください。
・必ず付属の専用 AC アダプタを使用し、AC100V の電源コンセントに接続してください。
・本商品には電源スイッチがありません。電源コンセントに AC アダプタの AC プラグを接続した時点で電源が入ります。電源コンセントから AC プラグを抜くと電源が切れます。
・AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに差し込んだまま、DC プラグを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

1　LAN ケーブルを接続します。

付属の LAN ケーブルの両端のコネクタの一方をパソコンに接続し（①）、もう一方を本商品背面の LAN ポートに接続します（②）。

2　設定用パソコンの電源を入れます。

3 AC アダプタを接続します。

本商品の AC アダプタの DC コネクタを本商品背面の DC ジャックに接続してから（①)、AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに接続します（②)。

- 必ず本商品に付属の専用ACアダプタをお使いください。付属の AC アダプタ以外は本商品に接続しないでください。
- 本商品に付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。

以上で、本商品と設定用パソコンの接続は完了です。

引き続き、**P.29**「2.2 NC Finder をインストールする」に進みます。

2.2　NC Finder をインストールする

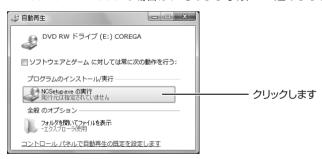
お使いのパソコンでネットワーク上の本商品を簡単に設定するためのソフトウェア「NC Finder」をインストールします。お使いの環境に合わせてインストールしてください。

・「NC Finder」の対応 OS は、Windows Vista/XP/2000 です。Macintosh には対応していません。

・「NC Finder」をインストールする前に、セキュリティソフト、ファイアウォールソフトを一時的に停止させてください。インストール完了後に再度有効にしてください。

1　**パソコンの CD-ROM ドライブにユーティリティディスク（CD-ROM）をセットします。**

2　**【Windows Vista のみ】「NCSetup.exe の実行」をクリックします。**

Windows XP/2000 の場合は、そのまま手順 4 へ進みます。

3　**【Windows Vista のみ】「ユーザーアカウント制御」画面で、［許可］をクリックします。**

4　［NC Finder］をクリックします。

5　［次へ］をクリックします。

6　［次へ］をクリックします。

インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックしてインストール先を指定してください。通常は変更する必要はありません。

7　［次へ］をクリックし、インストールを開始します。

8　［閉じる］をクリックします。

以上で、「NC Finder」のインストールは完了です。
引き続き、**P.32**「2.3　本商品の設定画面を確認する」に進みます。

2.3　本商品の設定画面を確認する

本商品とパソコンを接続し、「NC Finder」から本商品の設定画面を確認します。

■ Windows Vista の場合

☞ P.32「2.3.1 Windows Vista の場合」

■ Windows XP の場合

☞ P.35「2.3.2 Windows XP の場合」

■ Windows 2000 の場合

☞ P.37「2.3.3 Windows 2000 の場合」

「NC Finder」で本商品の設定画面を確認する前に、セキュリティソフト、ファイアウォールソフトを一時的に停止させてください。本商品の設定画面の確認後に再度有効にしてください。

2.3.1　Windows Vista の場合

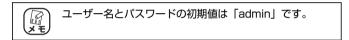
1 ［スタート］－「すべてのプログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします。

2 表示された IP アドレスをダブルクリックします。

本商品が表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。

☞ P.86「5.3.1 NC Finder で本商品が見つからない」

3　「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

4　はじめてパソコンを本商品に接続した場合、次の画面が表示されます。「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。

弊社で動作を確認しています。

5　「ユーザーアカウント制御」画面で、[続行] をクリックします。

6　[インストールする] をクリックします。

7 本商品の設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、本商品への接続は完了です。

本商品の基本動作については、**P.39**「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

2.3.2　Windows XP の場合

1　［スタート］－「すべてのプログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします。

2　表示された IP アドレスをダブルクリックします。

本商品が表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。
☞ P.86「5.3.1　NC Finder で本商品が見つからない」

3　「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、［OK］をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

4 はじめてパソコンを本商品に接続した場合、次の画面が表示されます。「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。

弊社で動作を確認しています。

5 ［インストールする］をクリックします。

6 本商品の設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、本商品への接続は完了です。

本商品の基本動作については、**P.39**「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

2.3.3　Windows 2000 の場合

1　［スタート］－「プログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします。

2　表示された IP アドレスをダブルクリックします。

本商品が表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。

☞ P.86「5.3.1　NC Finder で本商品が見つからない」

3　「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、［OK］をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

4 本商品をはじめて接続した場合は、次の画面が表示されます。[はい] をクリックします。

弊社で動作を確認しています。

5 本商品の設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます。

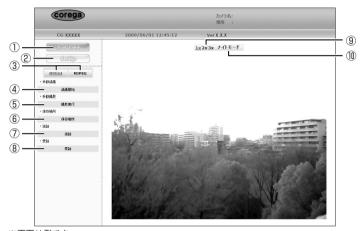
※画面は例です

以上で、本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作については、P.39「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

2.4　Live View の基本動作を確認する

2.4.1　Live View 画面の機能

本商品に接続すると、本商品が撮影している映像が映し出されている「Live View」画面が表示されます。

☞ P.32「2.3　本商品の設定画面を確認する」

※画面は例です

①[Live View]

「SetUp」画面でクリックすると、「Live View」画面を表示します。

②[SetUp]

各機能の設定をするための「SetUp」画面を表示します。詳しくは、詳細設定ガイド（PDF マニュアル）をご覧ください。

☞ P.109「5.5.6　もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

③[MPEG4] ／ [MJPEG]

保存する動画形式を「MPEG4」と「MJPEG（MotionJPEG）」のいずれかから選択します（初期値：MPEG4）。

お使いの環境で MPEG4 の動画を再生するには、MPEG4 用のコーデックがインストールされている必要があります。

☞ P.114「付録　MPEG4 の動画を再生する」

④ ［録画開始］

クリックすると録画が開始します（表示は［録画終了］に切り替わります）。［録画終了］をクリックすると、録画が停止します。

Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「Live View」で録画するには保護モードを無効にする必要があります。

☞ P.88「5.4 Live View のトラブル」

本商品をはじめてお使いの場合、保存場所は設定されていません。あらかじめ⑥［保存場所］で動画や静止画を保存する場所を指定してください。

⑤ ［撮影実行］

クリックすると「スナップショットを保存しました」と一瞬表示して、静止画を撮影します。撮影できる形式は、JPEG 形式のみです。

Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「Live View」で録画するには保護モードを無効にする必要があります。

☞ P.88「5.4 Live View のトラブル」

本商品をはじめてお使いの場合、保存場所は設定されていません。あらかじめ⑥「保存場所」で動画や静止画を保存する場所を指定してください。

⑥ ［保存場所］

クリックして「フォルダの参照」から動画や静止画を保存する場所を任意に指定します。録画したファイルは、指定したフォルダ内の、録画した日付と時間の名前が付いたフォルダに保存されます。

⑦ ［送話］

クリックして［送話中］と表示されている間、お使いのパソコンのマイクの音声を本商品の音声出力端子に接続したスピーカ（別売り）から出力できます。［送話中］をクリックすると停止します。

受話機能や送話機能をお使いの場合は、本商品とパソコンを近くに置かないでください。一方の音声出力がもう一方の音声入力にループすることでハウリングが発生し、スピーカを破損するおそれがあります。

⑧［受話］

クリックして［受話中］と表示されている間、本商品のマイクの音声をお使いのパソコンで聞けます。［受話中］をクリックすると停止します。

受話機能や送話機能をお使いの場合は、本商品とパソコンを近くに置かないでください。一方の音声出力がもう一方の音声入力にループすることでハウリングが発生し、スピーカを破損するおそれがあります。

お使いのパソコンにはマイク（別売り）を、本商品の音声出力端子には外部スピーカ（別売り）を接続してください。

⑨デジタルズーム

「Live View」画面で表示している映像の中央部分を、1 ×（1 倍）、2 ×（2 倍）、3 ×（3 倍）に拡大します。

⑩ナイトモード（暗視モード）

暗視モードの「自動」と「無効」を切り替えます。「自動」に設定すると、本商品の周囲が暗くなると自動的に映像を補正します。

以上で、「Live View」での本商品の基本動作の確認は完了です。

本商品の基本動作の確認が完了したあとは、設定用パソコンの設定を元に戻します。

☞ P.26「2.1.2 設定用パソコンを設定する」

引き続き、**P.42**「2.5 本商品の接続例」で本商品の代表的な接続例を説明します。

2.5　本商品の接続例

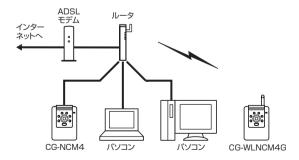
本商品はさまざまな接続方法に対応しています。
ここでは本商品の各ネットワーク環境への接続例を紹介しています。お使いのネットワーク環境に合った接続方法をご確認ください。実際にお使いのネットワーク環境に接続する手順は、P.45「第 3 章　本商品を LAN 内に公開する」で説明しています。

次に示す接続例は一例です。実際のネットワーク環境に接続するとき、接続例と異なる場合があります。

2.5.1　接続例 1…ルータ（DHCP 環境）などに接続する

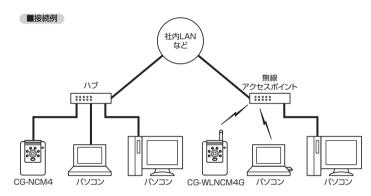
ルータやルータ機能付きモデムなどのDHCPサーバがあるネットワーク環境での接続例です。
本商品にはお使いのネットワーク環境に合ったIPアドレスなどが自動的に割り当てられます。ルータやモデムがインターネットに接続している場合、本商品やルータを設定することで本商品の映像をインターネットに公開できます。

インターネット回線が PPPoE 接続（フレッツ・ADSL や B フレッツなど）でも、ルータやルータ付きモデムなど、DHCP サーバがある環境に本商品を接続する場合は、この接続方法になります。

■接続例

☞ P.49「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

2.5.2　接続例 2…社内 LAN(固定 IP 環境)などに接続する

固定 IP アドレスを割り当てているネットワーク環境での接続例です。本商品には、お使いのネットワーク環境に合った IPアドレスなどを手動で設定する必要があります。

DHCP サーバがある環境の場合は「接続例 1…ルータ（DHCP 環境）などに接続する」をご覧ください。
☞ P.49「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

☞ P.55「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」

2.5.3　接続例 3…パソコンに直接接続する

本商品をパソコンに直接接続する場合の接続例です。
パソコンと本商品のIPアドレスなどを手動で設定する必要があります。

☞ P.61「3.5 パソコンに直接接続する」

2.5.4　接続例 4…モデムでインターネットに接続する

ルータ機能のないモデムと本商品のみで、PPPoE 接続（フレッツ・ADSL や B フレッツなど）や DHCP 接続（Yahoo! BB や CATV など）でインターネットに直接接続する場合の接続例です。

■接続例

☞ P.75「4.3　モデムで直接インターネットに公開する」

第 3 章
本商品を LAN 内に公開する

この章では、本商品を LAN 内に公開するための設定について説明します。

3

3.1　本商品の設定手順

本商品を LAN 内に公開する場合は、次の手順で設定します。

STEP1	**お使いのネットワーク環境を確認する** 本商品を接続するネットワークの設定をパソコンから確認します。 ☞ **P.47**「3.2　お使いのネットワーク環境を確認する」

STEP2	**本商品を設置環境に合わせて設定する** 本商品をお使いのネットワークに接続してパソコンから設定します。 お使いのネットワーク環境によって、設定内容が異なります。 ・DHCP 環境などに接続する場合 　☞ **P.49**「3.3　ルータ（DHCP 環境）などに接続する」 ・固定 IP 環境などに接続する場合 　☞ **P.55**「3.4　社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」 ・パソコンに直接接続する場合 　☞ **P.61**「3.5　パソコンに直接接続する」

STEP3	**Live View で映像を確認する** 「Live View」で本商品の映像を確認します。 ☞ **P.67**「3.6　LAN 内から本商品の映像を見る」

この章ではルータ（DHCP 環境）や社内 LAN（固定IP 環境）などの LAN 内に公開する方法について説明します。ADSL モデムなどで直接インターネットに接続する場合は、**P.75**「4.3　モデムで直接インターネットに公開する」をご覧ください。

3.2　お使いのネットワーク環境を確認する

本商品をお使いのネットワークに接続するために、ネットワーク環境（IP アドレスやデフォルトゲートウェイなど）を確認します。ネットワーク環境は次の手順で確認します。

- 本書では Windows Vista の画面を例に説明していますが、Windows XP/2000 でも同様の手順で確認できます。
- Windows 以外の OS をお使いの場合は、OS のヘルプや取扱説明書をご覧ください。

3

1　**お使いのネットワークに接続しているパソコンで、［スタート］－「すべてのプログラム」（Windows 2000 の場合は「プログラム」）－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」の順にクリックします。**

2　**コマンドプロンプト上で、キーボードから「ipconfig」と入力して「Enter」キーを押します。**

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:¥>ipconfig
```

3　**内容を確認します。**

画面の場合のネットワーク環境は、次ページの表のとおりです。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:¥>ipconfig

Windows IP 構成


イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:

   接続固有の DNS サフィックス . . . : XXXXXX.XXXX
   リンクローカル IPv6 アドレス. . . . : XXXX::XXXX:XXXX:XXXX:XXXXXX
   IPv4 アドレス . . . . . . . . . . : 192.168.1.22
   サブネット マスク . . . . . . . . : 255.255.255.0
   デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.1.1

C:¥>
```

IP アドレス（IPv4 アドレス）（IP Address）	192.168.1.22
サブネットマスク（Subnet Mask）	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ（Default Gateway）	192.168.1.1

また、ネットワーク環境を手動で設定している場合は、固定 IP アドレスになります。
ネットワーク環境を手動で設定していない（自動的に設定されている）場合は、DHCP になります。

以上で、お使いのネットワーク環境の確認は完了です。
続いて本商品を設定します。設定内容はネットワーク環境によって異なります。

■ルータ（DHCP 環境）などに接続する場合

ルータなどの DHCP サーバから IP アドレスが自動的に割り当てられている環境の場合に設定します。
☞ P.49「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

■社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する場合

社内 LAN などの固定IP アドレスを手動で割り当てる環境の場合に設定します。
☞ P.55「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」

■パソコンに直接接続する場合

本商品をパソコンに直接接続する場合に設定します。
☞ P.61「3.5 パソコンに直接接続する」

3.3　ルータ（DHCP 環境）などに接続する

本商品をルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。
有線 LAN で接続する場合と無線 LAN で接続する場合（CG-WLNCM4G のみ）で、手順が異なります。

■有線 LAN で接続する場合

☞ **P.49**「3.3.1　有線 LAN で接続する」

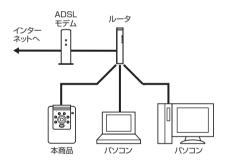
■無線 LAN で接続する場合（CG-WLNCM4G のみ）

はじめに **P.49**「3.3.1　有線 LAN で接続する」の手順に従って有線 LAN で接続してから、**P.52**「3.3.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」をご覧ください。

3

3.3.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線LAN経由でルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例

1　本商品をLANケーブルで接続してから電源を入れます。

ネットワーク環境に DHCP サーバがある場合、本商品の電源を入れると自動的に DHCP サーバから IP アドレスを取得します。

2　本商品と同じネットワークに接続しているパソコンで「NC Finder」を起動します。

3　お使いのネットワーク環境に合った IP アドレスが本商品に割り当てられていることを確認します。

・本商品が検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。
☞ P.86「5.3.1　NC Finderで本商品が見つからない」
・複数台の本商品が検索される場合は、MAC　アドレスで対応する本商品を確認してください。
☞ P.19「1.2.2　側面」

4　本商品をダブルクリックします。

・IP　アドレスを変更する画面が表示される場合は、本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境と合っていません。
・IP アドレスが定期的に変わる DHCP 環境の場合は、本商品の IP アドレスに固定 IP アドレスを設定してください。
☞ P.90「5.5.1　本商品の IP アドレスを変更したい」

5　「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

6　本商品の設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」や「手動撮影」で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。
無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.52**「3.3.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」に進みます。

3.3.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）

本商品をアクセスポイントなどの無線LANに接続する場合の設定手順について説明します。
アクセスポイントの設定を確認します。

本商品の設定に必要になりますので、メモに控えておくことをお勧めします。

項目	確認する内容
ネットワーク名（SSID）	ESSID（SSID）などの文字列
認証方式	Open System、Shared Key、WPA-PSK など
暗号方式	WEP、TKIP、AES など
暗号キー	WEP キー、WPA 共有キーなどの文字列

1　**本商品の設定画面を表示します。**

☞ P.49 「3.3.1　有線 LAN で接続する」

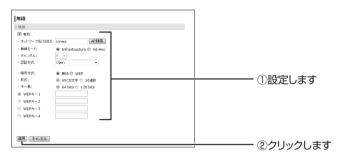
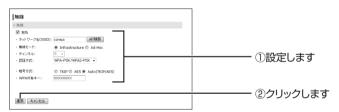
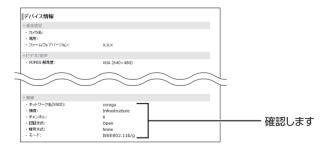
2　**画面左側の［SetUp］をクリックします。**

※画面は例です

3　**「ネットワーク設定」－「無線」の順にクリックします。**

4　設定を入力します。

確認したアクセスポイントの設定を入力して、［適用］をクリックします。

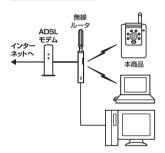
■ WEP に設定する場合／無線セキュリティがない場合

■ WPA-PSK に設定する場合

5　「ステータス」－「本体情報」の順にクリックして、設定を確認します。

6 本商品のLANケーブルを抜いてから、電源を入れ直します。

再起動が完了するまで 2 分ほどお待ちください。

7 「NC Finder」で確認します。

LAN ケーブルを抜いた状態で、「NC Finder」から本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線 LAN で接続していることを確認します。

- 検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
- 再検索しても検索されない場合は、LAN ケーブルで接続して電源を入れ直したあとで、再度設定してください。

■無線LANでの接続例

以上で、無線 LAN での接続は完了です。

3.4　社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する

本商品を社内 LAN などの固定IP環境に接続する場合の設定手順について説明します。有線 LAN で接続する場合と無線 LAN で接続する場合（CG-WLNCM4G のみ）で、手順が異なります。

本商品を社内 LAN などに接続する場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。

■有線 LAN で接続する場合

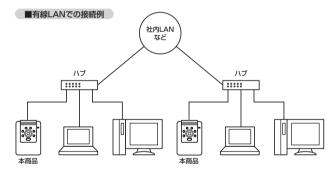
☞ **P.55**「3.4.1　有線 LAN で接続する」

■無線 LAN で接続する場合（CG-WLNCM4G のみ）

はじめに **P.55**「3.4.1　有線 LAN で接続する」の手順に従って有線 LAN で接続してから、**P.58**「3.4.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4Gのみ）」をご覧ください。

3.4.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線 LAN 経由で固定 IP 環境に接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例

1　本商品をLANケーブルで接続してから電源を入れます。

ネットワーク環境に DHCP サーバがない場合、本商品の電源を入れると IP アドレス「192.168.1.245」（初期値）が自動的に割り当てられます。

2　本商品と同じネットワークに接続しているパソコンで「NC Finder」を起動します。

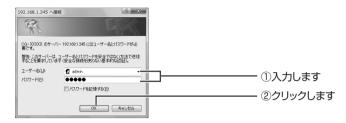
3　本商品に IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

・本商品が検索されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。
☞ P.86「5.3.1　NC Finder で本商品が見つからない」

・複数台の本商品が検索される場合は、MAC アドレスで対応する本商品を確認してください。
☞ P.19「1.2.2　側面」

4　本商品をダブルクリックします。

IP アドレスを変更する画面が表示される場合は、本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境と合っていません。
☞ P.90「5.5.1　本商品の IP アドレスを変更したい」

5 「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。

メモ　ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

6 本商品の設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」や「手動撮影」で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。
無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.58**「3.4.2 無線 LANで接続する（CG-WLNCM4G のみ)」に進みます。

3.4.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）

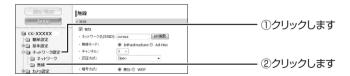
本商品をアクセスポイントなどの無線LANに接続する場合の設定手順について説明します。
アクセスポイントの設定を確認します。

本商品の設定に必要になりますので、メモに控えておくことをお勧めします。

項目	確認する内容
ネットワーク名（SSID）	ESSID（SSID）などの文字列
認証方式	Open System、Shared Key、WPA-PSK など
暗号方式	WEP、TKIP、AES など
暗号キー	WEP キー、WPA 共有キーなどの文字列

1　**本商品の設定画面を表示します。**

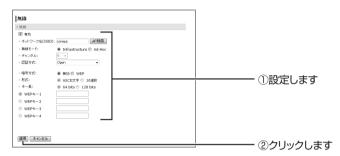
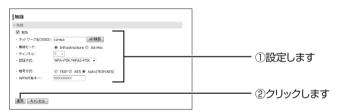
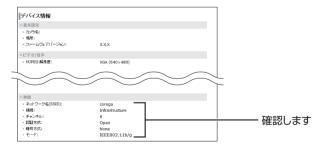
☞ P.55 「3.4.1　有線 LAN で接続する」

2　**画面左側の［SetUp］をクリックします。**

※画面は例です

3　**「ネットワーク設定」－「無線」の順にクリックします。**

4　設定を入力します。

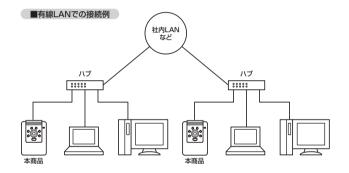
確認したアクセスポイントの設定を入力して、［適用］をクリックします。

■ WEP に設定する場合／無線セキュリティがない場合

■ WPA-PSK に設定する場合

5　「ステータス」－「本体情報」の順にクリックして、設定を確認します。

6 本商品のLANケーブルを抜いてから、電源を入れ直します。

再起動が完了するまで 2 分ほどお待ちください。

7 「NC Finder」で確認します。

LAN ケーブルを抜いた状態で、「NC Finder」から本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線 LAN で接続していることを確認します。

- 検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
- 再検索しても検索されない場合は、LAN ケーブルで接続して電源を入れ直したあとで、再度設定してください。

以上で、無線 LAN での接続は完了です。

3.5　パソコンに直接接続する

本商品をパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。
有線 LAN で接続する場合と無線 LAN で接続する場合（CG-WLNCM4G のみ）で、手順が異なります。

■有線 LAN で接続する場合

☞ P.61 「3.5.1　有線 LAN で接続する」

■無線 LAN で接続する場合

はじめに **P.61** 「3.5.1　有線 LAN で接続する」の手順に従って有線 LAN で接続してから、**P.64** 「3.5.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」をご覧ください。

3

3.5.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線LAN でパソコンに直接接続する場合の手順について説明します。

■無線LANでの接続例

ここではパソコンに IP アドレス「192.168.1.123」を設定している場合を例に説明しています。
☞ P.26「2.1.2　設定用パソコンを設定する」
☞ P.90「5.5.1　本商品の IPアドレスを変更したい」

1　本商品をLANケーブルで接続してから電源を入れます。

本商品の電源を入れると、IP アドレス「192.168.1.245」（初期値）が自動的に割り当てられます。

2　本商品と接続したパソコンで「NC Finder」を起動します。

3 本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていることを確認します。

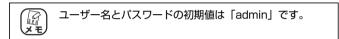
本商品が検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。

4 本商品をダブルクリックします。

IP アドレスを変更する画面が表示される場合は、本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境と合っていません。

☞ P.90「5.5.1 本商品の IP アドレスを変更したい」

5 「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

6 本商品の設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」や「手動撮影」で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。
無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.64**「3.5.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」に進みます。

3.5.2　無線LANで接続する（CG-WLNCM4Gのみ）

本商品を無線LANでパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。

1　**本商品の設定画面を表示します。**

☞ P.61「3.5.1　有線LANで接続する」

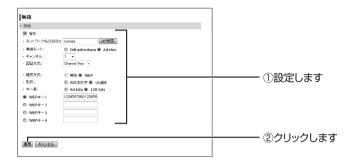
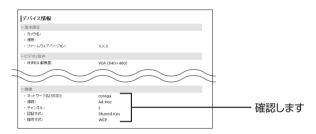
2　**画面左側の［SetUp］をクリックします。**

※画面は例です

3　**「ネットワーク設定」－「無線」の順にクリックします。**

4　**Ad-Hocを設定して、［適用］をクリックします。**

ここでは、次の内容で設定した例として説明します。

項目	設定例
ネットワーク名（SSID）	corega
無線モード	Ad-Hoc
チャンネル	1
認証方式	Shared-Key
暗号方式	WEP
形式	16進数
キー長	128bits
WEPキー1	12345678901234567890123456

5　「ステータス」－「本体情報」の順にクリックして、設定を確認します。

6　本商品のLANケーブルを抜いてから、電源を入れ直します。

再起動が完了するまで 2 分ほどお待ちください。

7　本商品に設定したAd-Hocの設定をパソコンにも同じ内容で設定します。

・コレガ製無線 LAN アダプタをお使いの場合は、各無線 LAN アダプタの「詳細設定ガイド」をご覧ください。

・OS 標準の設定ユーティリティやメーカ製パソコン標準搭載の無線 LAN 設定ユーティリティをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

8 「NC Finder」で確認します。

パソコンで「NC Finder」を起動して、本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されているMACアドレスと「NC Finder」で検索されるMACアドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。

- 検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
- 何度再検索しても検索されない場合は、再度設定し直してください。

■無線LANでの接続例

以上で、無線LANでの接続は完了です。

3.6 LAN 内から本商品の映像を見る

接続している本商品の映像を Web ブラウザで見られます。対応する環境は次のとおりです。

☞ P.22「1.3 動作環境」

3.6.1 NC Finder から確認する

Windows で本商品の映像を見る場合は、付属の「NC Finder」を使うと簡単に本商品の設定画面に接続できます。

☞ P.32「2.3 本商品の設定画面を確認する」

3.6.2 Web ブラウザから確認する

「NC Finder」を使わずに Web ブラウザで直接本商品の映像を見る場合は、次の手順で本商品に接続します。

1 Web ブラウザを起動します。

2 アドレス欄に、本商品の IP アドレスとポート番号を入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

例 1：本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていて、本商品のポート番号が「80」（初期値）の場合

http://192.168.1.245

例 2：本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていて、本商品のポート番号を「8080」に設定している場合

http://192.168.1.245:8080

・お使いの環境に DHCP サーバがある場合、本商品の IP アドレスは DHCP サーバから自動で割り当てられます。お使いの環境に DHCP サーバがない場合、本商品の IP アドレスは「192.168.1.245」です。

・ポート番号の初期設定は「80」です。ポート番号が「80」の場合は、ポート番号の入力を省略できます。

3 「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします。

・ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。
・各権限ごとにユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定した権限でログインしてください。詳しくは「詳細設定ガイド」(PDF マニュアル) をご覧ください。
☞ P.109「5.5.6 もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

4 本商品の設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、LAN 内から Web ブラウザでの映像の確認は完了です。

FTP サーバ・ネットワークストレージ・USB ストレージへの録画・撮影方法や、付属のユーティリティディスク (CD-ROM) 収録の「NC Monitor」を使った録画・撮影方法について、詳しくは「詳細設定ガイド」(PDF マニュアル) をご覧ください。
☞ P.109「5.5.6 もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

第 4 章
本商品をインターネットに公開する

この章では、本商品をインターネットに公開するための設定について説明します。

4

4.1　本商品の設定手順

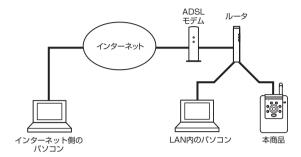
本商品をインターネットに公開する場合は、次の手順で設定します。

STEP1	**お使いのネットワーク環境に合わせて設定する** 本商品を接続するネットワーク環境に合わせて設定します。 ・ルータ経由でインターネットに公開する場合 ☞ P.71「4.2 ルータ経由でインターネットに公開する」 ・モデムで直接インターネットに公開する場合 ☞ P.75「4.3 モデムで直接インターネットに公開する」

STEP2	**インターネットから映像を確認する** 本商品をインターネットに公開できているか確認します。 ☞ P.78「4.4 インターネットから映像を見る」

この章ではインターネットに公開する方法について説明します。LAN 内に公開している映像をインターネットに公開する場合は、はじめに P.45「**第３章**　本商品を LAN 内に公開する」をご覧ください。

4.2　ルータ経由でインターネットに公開する

本商品をルータ経由でインターネットに接続して映像を公開する場合に設定します。

本商品をルータ経由でインターネットに接続する場合、インターネット側から本商品にアクセスするにはルータのポートを開放する必要があります。ポートを開放するには次の 2 とおりの方法があります。

■ UPnP でポートを開放する場合

ルータが UPnP に対応している場合は、本商品を設定するだけでルータが自動的にポートを開放します。ルータが UPnP に対応している場合は、この方法で設定します。

☞ P.72「4.2.1　UPnP でポートを開放する」

■バーチャルサーバでポートを開放する場合

ルータが UPnP に対応していない場合は、本商品とルータの両方で設定が必要です。ルータが UPnP に対応していない場合は、この方法で設定します。

☞ P.73「4.2.2　バーチャルサーバでポートを開放する」

- ルータ経由で接続している場合でも、Unnumbered サービスなどでルータに接続した機器にグローバル IP アドレスが直接割り当てられる場合は、ポートを開放する必要はありません。
- ポート開放機能は、コレガでは「バーチャル サーバ（ポート開放）」と呼びます。ほかのメーカでは「ポートフォワーディング」、「静的 IP マスカレード」、「ポートマッピング」などと呼ぶ場合があります。
- ポート開放機能の設定方法は、お使いのルータによって異なります。詳しくはお使いのルータの取扱説明書をご覧ください。

4.2.1　UPnP でポートを開放する

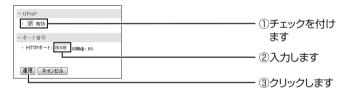
次の手順でポートを開放します。

1　**本商品の設定画面を表示します。**

☞ P.67「3.6　LAN 内から本商品の映像を見る」

2　**［SetUp］－「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。**

※画面は CG-WLNCM4G の例です

3　**「UPnP」の「有効」にチェックを付け、「ポート番号」の「HTTP ポート」に任意の数値を入力して、［適用］をクリックします。**

・ルータに接続しているネットワーク機器で外部にサーバなどを公開している場合は、そのサーバが使うポート番号と重複しない数値を入力してください（例：FTPサーバを公開している場合は 20・21 番ポート、Web サーバを公開している場合は 80 番ポートを使っています）。

・ポート番号を 80 番ポート以外に設定した場合、Web ブラウザで本商品に接続するときにアドレスにポート番号が必要になります。

例：本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていて、本商品のポート番号を「8080」に設定している場合
http://192.168.1.245:8080

4　**ルータの UPnP 機能を有効にします。**

5　**電源を入れ直して、ルータと本商品を再起動します。**

以上で、UPnP によるポート開放の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でルータのグローバル IP アドレスまたはダイナミック DNS のドメイン名で表示できます。
☞ P.78「4.4 インターネットから映像を見る」

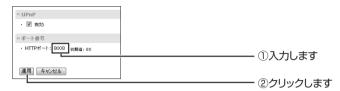
4.2.2　バーチャルサーバでポートを開放する

次の手順でポートを開放します。

1　**本商品の設定画面を表示します。**
☞ P.67「3.6 LAN 内から本商品の映像を見る」

2　**［SetUp］－「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。**

※画面は CG-WLNCM4G の例です

3 「ポート番号」の「HTTP ポート」に任意の数値を入力して、［適用］をクリックします。

- ルータに接続しているネットワーク機器で外部にサーバなどを公開している場合は、そのサーバが使うポート番号と重複しない数値を入力してください（例：FTPサーバを公開している場合は 20・21 番ポート、Web サーバを公開している場合は 80番ポートを使っています）。
- ポート番号を 80 番ポート以外に設定した場合、Web ブラウザで本商品に接続するときにアドレスにポート番号が必要になります。
  例：本商品にIP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていて、本商品のポート番号を「8080」に設定している場合
  http://192.168.1.245:8080

4 ルータのポート開放機能で、手順 3 で設定したポート番号を入力します。

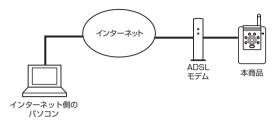
ポート開放の際に必要な情報は次のとおりです。

転送先の IP アドレス	本商品の IP アドレス
ポート番号	本商品のポート番号
プロトコル	TCP
MAC アドレス （不要な場合もあります）	本商品の MAC アドレス P.19「1.2.2 側面」

5 電源を入れ直して、ルータと本商品を再起動します。

以上で、バーチャルサーバによるポート開放の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でルータのグローバル IP アドレスまたはダイナミック DNS のドメイン名で表示できます。
☞ P.78「4.4 インターネットから映像を見る」

4.3　モデムで直接インターネットに公開する

本商品をモデム経由でインターネットに接続して映像を公開する場合に設定します。

本商品をモデム経由で直接インターネットに公開する場合、あらかじめパソコンで本商品のネットワーク環境を設定する必要があります。

4.3.1　本商品を設定する

次の手順で本商品を設定します。

1　**本商品とパソコンを直接接続します。**

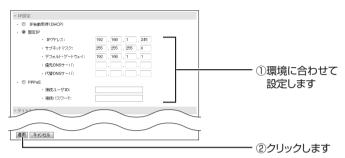
2　**本商品の設定画面を表示します。**

☞ P.67「3.6 LAN 内から本商品の映像を見る」

3　**[SetUp] －「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。**

※画面は CG-WLNCM4G の例です

4 環境に合わせて設定します。

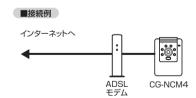
プロバイダから送付された書類を確認して、本商品を接続する環境に合わせて設定し、［適用］をクリックします。

フレッツ ADSL、B フレッツなどの回線は「PPPoE」になります。Yahoo! BB や CATV などの回線は「DHCP」または「固定 IP」になります。詳しくは、プロバイダから送付された書類をご覧ください。

以上で、本商品のネットワーク設定は完了です。
引き続き、P.76「4.3.2 本商品をモデムに接続する」に進みます。

4.3.2 本商品をモデムに接続する

1 本商品とパソコンの電源を切ります。

2 本商品をモデムと接続します。

■接続例

3　本商品とモデムの電源を入れます。

以上で、本商品の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でグローバル IP アドレスまたはダイアミック DNS のドメイン名で表示できます。
☞ P.78「4.4　インターネットから映像を見る」

本商品に割り当てられるグローバル IP アドレスが動的に変わる環境では、ダイナミック DNS サービスを使うことで、IP アドレスが変わっても登録したドメイン名で接続できるようになります。
☞ P.102「5.5.3　本商品のダイナミック DNS を使いたい」

4

4.4 インターネットから映像を見る

インターネットに公開している本商品の映像を、Web ブラウザや携帯電話で見られます。

■ Web ブラウザで映像を見る場合

☞ P.78「4.4.1 Web ブラウザで映像を見る」

■携帯電話で画像を見る場合

☞ P.80「4.4.2 携帯電話で画像を見る」

4.4.1 Web ブラウザで映像を見る

対応する環境は次のとおりです。

☞ P.22「1.3 動作環境」

次の手順で見られます。

インターネット経由で本商品に接続する場合、本商品または本商品を接続しているルータの、WAN 側 IP アドレス（グローバル IP アドレス）またはダイナミック DNS やポート番号などの情報が必要です。あらかじめ本商品の設定画面の「本体情報」でメモに控えておいてください。

1 パソコンで Web ブラウザを起動します。

2 アドレスを入力します。

アドレス欄に、本商品の IP アドレスとポート番号、またはダイナミック DNS のドメイン名とポート番号を次のように入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

ポート番号を「80（初期設定）」にしている場合は、ポート番号を省略できます。

■グローバル IP アドレスで接続する場合

例： グローバル IP アドレスが「123.45.67.89」で、本商品のポート番号を「8008」に設定した場合

http://123.45.67.89:8008

http://123.45.67.89:8008 ― 入力します

■ダイナミック DNS のドメイン名で接続する場合

例：　ドメイン名を「camera.server.cc」で登録し、本商品のポート番号を「8008」に設定した場合

http://camera.server.cc:8008

3　「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。

・ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。
・各権限ごとにユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定した権限でログインしてください。

4　本商品の設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、インターネット経由で Web ブラウザでの映像の確認は完了です。

4.4.2 携帯電話で画像を見る

次の手順で見られます。

・携帯電話のデータ通信が従量制の場合は、通信パケットにご注意ください。

・携帯電話の機種によっては、ポート番号が 80 番以外使用できない場合があります。その場合は、本商品のポート番号を 80 番に設定してください。

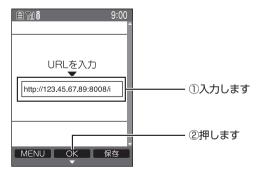
・携帯電話の機種によっては、パスワードの入力画面がふせ字で表示される場合があります。その場合は、入力したパスワードの確認が困難ですので、パスワードを数字に変更してください。

インターネット経由で本商品に接続する場合、本商品または本商品を接続しているルータの、WAN 側 IP アドレス（グローバル IP アドレス）またはダイナミック DNS やポート番号などの情報が必要です。あらかじめ本商品の設定画面の「本体情報」でメモに控えておいてください。

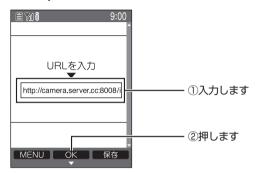
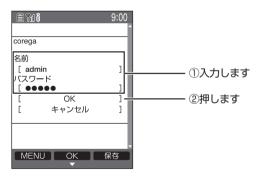
1 携帯電話の URL 入力欄に、次のようにアドレスを入力し、[OK] を押します。

■グローバル IP アドレスで接続する場合

例：グローバル IP アドレスを「123.45.67.89」、ポート番号を「8008」に設定した場合

http://123.45.67.89:8008/i

■ダイナミックDNSのドメイン名で接続する場合

例：ダイナミックDNSのドメイン名を「camera.server.cc」で登録し、本商品のポート番号を「8008」に設定した場合

http://camera.server.cc:8008/i

2　**「名前」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] を押します。**

- 名前（ユーザー名）とパスワードの初期値は「admin」です。
- 携帯電話から接続する場合は、どの権限で接続しても画像を見ることのみに対応します。

3 **画像が表示されます。携帯電話の決定キーやダイヤルキーを押すと、画面を更新します。**

※画面は例です

以上で、インターネット経由で携帯電話での確認は完了です。

第 5 章
トラブル解決と Q&A

この章では、トラブルの対処方法やよくある質問について説明します。

5.1　トラブル対処の方法

本商品を使っていて困ったときは、次のステップに従って対処方法を確認してください。

STEP1	**「お使いの手引き」（本書）で設定を再確認する** 管理者などに問い合わせる

それでも解決できないときは…

STEP2	**本章の「トラブル解決と Q&A」を確認する** ☞ **P.85**「5.2　本商品（CG-NCM4 ／ CG-WLNCM4G）のトラブル」 ☞ **P.86**「5.3　NC Finder のトラブル」 ☞ **P.88**「5.4　Live View のトラブル」 ☞ **P.90**「5.5　よくあるご質問」

それでも解決できないときは…

STEP3	**コレガホームページ（http://corega.jp/）の情報を活用する** 本商品の「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）、最新情報、よくあるお問い合わせ、最新ファームウェア・ソフトウェアなどを提供しています。

それでも解決できないときは…

STEP4	**コレガサポートセンタに問い合わせる** 連絡先は本書の裏表紙をご覧ください。

5.2　本商品（CG-NCM4／CG-WLNCM4G）のトラブル

本商品（CG-NCM4 ／ CG-WLNCM4G）について、よくあるトラブルとその対処方法を説明します。

5.2.1　本商品の電源が入らない

電源が入らない場合は、AC アダプタが正しく接続されているか、AC アダプタのケーブルが断線していないか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。
それでも電源が入らない場合は、本商品に問題がある可能性があります。次の項目をご覧になり、修理を依頼してください。
☞ P.128「保証と修理について」

5.2.2　LED が点灯・点滅しない

電源を入れても Power LED が点灯・点滅しないときは、LEDコントロール機能が設定されていないか確認してください。詳しくは「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。
☞ P.109「5.5.6　もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

5.3　NC Finder のトラブル

本商品の付属ソフトウェア「NC Finder」について、よくあるトラブルとその対処方法を説明します。

5.3.1　NC Finder で本商品が見つからない

「NC Finder」で本商品が見つからないときは、次の項目を確認してください。

■接続状態を確認する

本商品の電源が入っているか、パソコンと本商品の間のルータ・ハブも合わせて、正しく LAN ケーブル（または無線 LAN）で接続されているか、LAN ケーブルが断線していないかなどを確認してください。
また、接続しているルータやハブなどのお使いの機器の LED を確認して、正常にリンクできているかを確認してください。

■ LAN 内で本商品を検索する

「NC Finder」は LAN 内のみ本商品を検索できます。インターネット経由では検索できません。

■セキュリティソフトやファイアウォールを確認する

セキュリティソフトやファイアウォールの設定で本商品に接続できない場合があります。セキュリティソフトによっては、「NC Finder」を登録することで接続できる場合もあります。お使いのセキュリティソフトの説明書をご覧になるか、一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを停止して、本商品に接続してください。

5.3.2　設定画面を表示できない

本商品の設定画面を表示できないときは、次の項目を確認してください。

■接続状態を確認する

本商品の電源が入っているか、パソコンと本商品の間のルータ・ハブも合わせて、正しく LAN ケーブル（または無線 LAN）で接続されているか、LAN ケーブルが断線していないかなどを確認してください。

■設定を確認する

パソコンまたは本商品の IP アドレスが正しく設定されているかを確認してください。

☞ P.25「**第２章**　本商品の基本動作を確認する」

それでも設定画面を表示できない場合は、本商品を工場出荷時の状態に戻して、本書のはじめから設定し直してください。

☞ P.104「5.5.4 本商品を工場出荷時の状態に戻したい」

■パソコンの Web ブラウザの設定を確認する

パソコンの Web ブラウザの設定でプロキシを使用している場合は、本商品に接続できません。プロキシの設定を一時的に停止してください。

■パソコンのネットワーク設定を確認する

お使いのネットワーク環境に合ってないパソコンで接続していないか確認してください。パソコンの IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っていない場合などは、「NC Finder」で本商品の IP アドレスを見つけても接続できません。お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。

■セキュリティソフトやファイアウォールを設定する

セキュリティソフトやファイアウォールの設定で本商品に接続できない場合があります。セキュリティソフトによっては、「NC Finder」を登録することで接続できる場合もあります。お使いのセキュリティソフトの説明書をご覧になるか、一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを停止して、本商品に接続してください。

5.4　Live View のトラブル

本商品の設定画面「Live View」について、よくあるトラブルとその対処方法を説明します。

5.4.1　Live View で本商品の映像が表示されない

「Live View」で本商品の映像が表示されないときは、次の項目を確認してください。

■ ActiveX、Java のインストールを確認する

Web　ブラウザで本商品の映像を見るには、Windows　の場合は ActiveX、Macintosh の場合は Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0 以上）が必要です。

お使いのパソコンに ActiveX がインストールされていない場合は、本商品の設定画面を表示したときにインストールを促すポップアップが表示されますので、クリックしてインストールしてください。

お使いのパソコンに Java がインストールされていない場合は、Sun Microsystems が提供している最新版をダウンロードしてインストールしてください。

☞ **P.67**「3.6　LAN 内から本商品の映像を見る」
☞ **P.75**「4.3　モデムで直接インターネットに公開する」

5.4.2　Live View で録画ができない

「Live View」で録画ができないときは、次の項目を確認してください。

■ Web ブラウザの設定を確認する

Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「LiveView」画面で映像を録画・撮影するには、「保護モード」を無効にする必要があります。

- 保護モードは Internet Explorer 7.0 が持つインターネットのセキュリティ機能です。機能を停止するとセキュリティが弱くなりますので、お客様の責任において設定してください。録画・撮影したあとは、必ず元に戻してください。
- 付属のソフトウェア「NC Monitor」で録画や撮影する場合は保護モードを停止する必要はありません。詳しくは「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。
  ☞ P.109「5.5.6 もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

1 Internet Explorer 7.0 を起動します。

2 「ツール」－「インターネットオプション」の順にクリックします。

3 セキュリティタブをクリックして、「保護モードを有効にする」のチェックを外し、［適用］をクリックします。

4 ［OK］をクリックします。

5 「インターネットオプション」で［OK］をクリックします。

■ほかのユーザが録画しているか確認する

「Live View」画面では、複数のユーザによる同時録画に対応していません。録画中のユーザ以外は映像を見ることのみになります。
複数のユーザで録画したい場合は、「NC Monitor」をお使いください。「NC Monitor」の詳しい説明は、「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。
☞ P.109「5.5.6 もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

5.5　よくあるご質問

ここでは、本商品のそのほかの機能や設定について、よく寄せられる質問について記載しています。

5.5.1　本商品の IP アドレスを変更したい

本商品の IP アドレスは、設定画面と「NC Finder」で変更できます。

■設定画面で IP アドレスを変更する

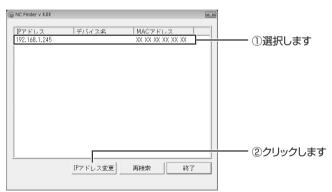
設定画面での本商品の IP アドレスの変更方法は、「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。

☞ P.109「5.5.6　もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

■「NC Finder」で IP アドレスを変更する

次の手順で IP アドレスを変更します。

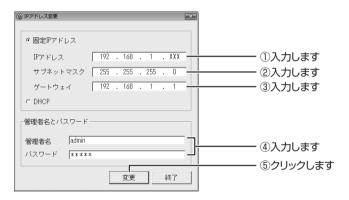
1　**本商品とパソコンが同じネットワーク環境に接続した状態で「NC Finder」を起動します。**

2　**IP アドレスを変更したい本商品を選択し、[IP アドレス変更] をクリックします。**

3　IP アドレスを変更します。

お使いのネットワーク環境（お使いのパソコンの IP アドレスやデフォルトゲートウェイ）に合わせて本商品の IP アドレスを変更します。
ここでは、P.47「3.2　お使いのネットワーク環境を確認する」で確認したネットワーク環境を例に説明します。

■お使いのネットワーク環境

IP アドレス	192.168.1.22
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1

■本商品の設定

① IP アドレス

デフォルトゲートウェイが 192.168.1.1 の場合、192.168.1.245 など、４つで区切られた数値の前から３つ目までを合わせます。４つ目は２～ 254 の範囲で、ほかのネットワーク機器と重複しない数値を設定できます。

そのほかの例

デフォルトゲートウェイが 192.168.0.1 の場合
→ 192.168.0.XXX
デフォルトゲートウェイが 192.168.11.1 の場合
→ 192.168.11.XXX

Q&A

「XXX」は 2 ～ 254 の中からほかの機器と重複しない任意の数字です。通常は「245（初期値）」にします。本商品を複数台お使いになる場合は、2 台目以降の本商品には「246」、「247」…のように重複しない数値を設定してください。

②サブネットマスク

確認したネットワーク環境のサブネットマスクの数値をそのまま入力します。

③ゲートウェイ

確認したネットワーク環境のデフォルトゲートウェイの数値をそのまま入力します。

④管理者名とパスワード

本商品の管理者名とパスワードを入力します。初期設定の管理者名とパスワードは「admin」です。

⑤［変更］

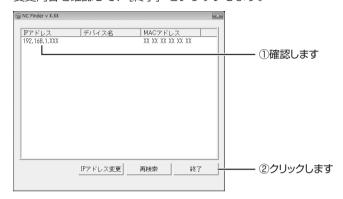
［変更］をクリックして、設定を反映します。

本商品の IP アドレスを変更した場合、これ以降本商品の IP アドレスはここで設定した数値になります。本書で「192.168.1.245」になっている部分は、変更したあとのIPアドレスに読み替えてください。

4 ［OK］をクリックし、30 秒待ちます。

5 ［OK］をクリックします。

6　次のように IP アドレスが変更されます。

変更内容を確認して、［終了］をクリックします。

以上で、本商品の IP アドレスの変更は完了です。
これ以降、本商品の IP アドレスはここで設定した数値になります。本書で「192.168.1.245」になっている部分は、変更したあとの数値に読み替えてください。

5.5.2　パソコンの IP アドレスを設定したい

パソコンの IP アドレスの設定方法を説明します。
ここでは、本商品の設定画面を表示するための設定用パソコンの設定を例に説明します。

・Windows Vista
☞ P.93「■ Windows Vista の場合」
・Windows XP
☞ P.96「■ Windows XP の場合」
・Windows 2000
☞ P.100「■ Windows 2000 の場合」

■ Windows Vista の場合

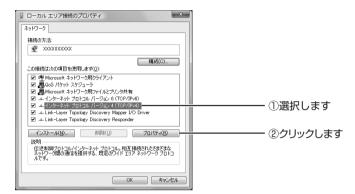
必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1　［スタート］をクリックし、「ネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリックします。

2　「状態の表示」をクリックします。

3　［プロパティ］をクリックします。

4　「ユーザーアカウント制御」画面で、［続行］をクリックします。

5 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択して、［プロパティ］をクリックします。

6 次の項目を設定して、［OK］をクリックします。

「インターネットプロトコル バージョン４（TCP/IP）のプロパティ」の内容は、あらかじめメモに控えておいてください。設定用パソコンの IP アドレスを元に戻すときに必要になります。

IP アドレス	192.168.1.XXX （XXX は 1 〜 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123）
サブネットマスク	255.255.255.0

7 「ローカルエリア接続のプロパティ」で［閉じる］をクリックします。

8 「ローカルエリア接続の状態」で［閉じる］をクリックします。

以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

本商品の設定が完了したあとは、パソコンの設定を手順 6 でメモに控えた内容に戻してください。

■ Windows XP の場合

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1 ［スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

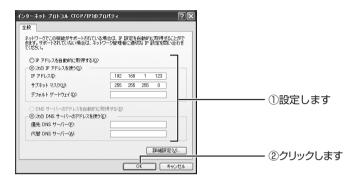
2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

メモ　下記のようにクラシック表示の場合は、「ネットワーク接続」をダブルクリックすると手順 4 の画面が表示されます。

3 「ネットワーク接続」をクリックします。

4 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

5 「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、[プロパティ］をクリックします。

6　次のようにIPアドレスとサブネットマスクを設定して、［OK］をクリックします。

「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」の内容は、あらかじめメモに控えておいてください。設定用パソコンの IP アドレスを元に戻すときに必要になります。

IP アドレス	192.168.1.XXX （XXX は 1 ～ 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123）
サブネットマスク	255.255.255.0

7　「ローカルエリア接続のプロパティ」で［閉じる］をクリックします。

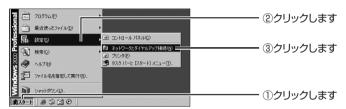
8　パソコンを再起動します。

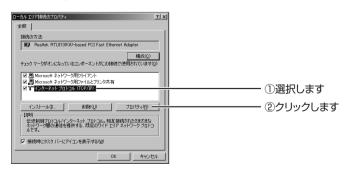
以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

本商品の設定が完了したあとは、パソコンの設定を手順 6 でメモに控えた内容に戻してください。

■ Windows 2000 の場合

「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1 ［スタート］－「設定」－「ネットワークとダイアルアップ接続」の順にクリックします。

2 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

3 「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4 次のようにIPアドレスとサブネットマスクを設定して、［OK］をクリックします。

「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」の内容は、あらかじめメモに控えておいてください。設定用パソコンの IP アドレスを元に戻すときに必要になります。

IP アドレス	192.168.1.XXX (XXX は 1 ～ 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123)
サブネットマスク	255.255.255.0

5 「ローカルエリア接続のプロパティ」で［OK］をクリックします。

6 パソコンを再起動します。

以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

本商品の設定が完了したあとは､パソコンの設定を手順 4 でメモに控えた内容に戻してください。

5.5.3　本商品のダイナミック DNS を使いたい

プロバイダから割り当てられるグローバルIPアドレスが動的に変わる環境でも、ダイナミック DNS サービスを使うことで、IP アドレスではなく、固定のドメイン名で本商品に接続できます。
モデムを使って本商品を直接インターネットに接続する場合は、本商品のダイナミック DNS を設定することで、ダイナミック DNS を使用できます。

ルータのダイナミック DNS と本商品のダイナミック DNS は併用できません。ルータに本商品を接続している環境で、ルータでダイナミック DNS をお使いの場合は、本商品のダイナミック DNS を設定する必要はありません。

1　ダイナミック DNS サービスに登録していない場合は、まずダイナミック DNS サービスに登録します。

「corede.net」は、はじめて設定するときに登録するため、インターネットに接続した状態で設定してください。

- 本商品では「corede.net（日本語、無料)」、「DynDNS（英語、無料）」、「IvyNetwork（日本語、有料）」、「@NetDDNS（日本語、有料)」の 4 つのサービスに対応しています。
- 「DynDNS」、「IvyNetwork」、「@NetDDNS」が運用するダイナミック DNS サービスについては、弊社サポート対象外となります。
- 「@NetDDNS」は @NetHome 会員のみのサービスとなります。ご利用いただく場合は、あらかじめ @NetHome 加入者サポートページよりダイナミック DNS サービスをお申し込みください。
- ホームページで詳しい解説を確認できます。コレガホームページ（http://corega.jp/）から「商品情報」－「導入ナビゲーション」の順にクリックして、お助けコレガくん「ダイナミックDNS 活用ガイド」をご覧ください。

2　本商品の設定画面を表示します。

☞ P.32「2.3　本商品の設定画面を確認する」

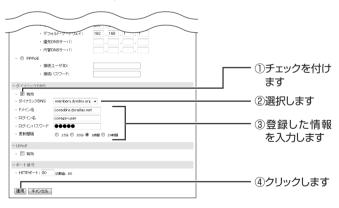
3　[SetUp] ―「ネットワーク設定」―「ネットワーク」の順にクリックします。

※画面は WLNCM4G の例です

4　ダイナミック DNS を設定します。

ここでは次の内容を例に設定しています。

使用するダイナミック DNS	DynDNS（members.dyndns.org）
ドメイン名	coreddns.dynalias.net
ログイン名	corega-user
ログインパスワード	●●●●●
更新間隔	1 時間

※ログインパスワードは表示されません

以上で、ダイナミック DNS の設定は完了です。

5.5.4　本商品を工場出荷時の状態に戻したい

設定がわからなくなった場合などに、本商品を初期化して工場出荷時の状態に戻せます。

本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定した内容が初期値に戻ります。重要な設定をしている場合は、設定内容をメモに控えたり、設定のバックアップを取ったりしてください。詳しくは、「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧ください。

☞ P.109「5.5.6　もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

1　**本商品の電源が入った状態で、背面の Reset ボタンを 5 秒以上押します。**

2　**前面の Power LED が 2 回点滅したら、Reset ボタンを離します。**

3　**本商品が工場出荷時の状態に戻って再起動します。**

起動が完了するまで 50 秒ほどお待ちください。

以上で、本商品が工場出荷時の状態に戻ります。

5.5.5　NC Finder を削除したい

削除の手順はお使いのOSによって異なります。次の手順をご覧ください。

・Windows Vista

☞ P.104「■ Windows Vista の場合」

・Windows XP

☞ P.106「■ Windows XP の場合」

・Windows 2000

☞ P.107「■ Windows 2000 の場合」

■ Windows Vista の場合

Windows Vista をお使いの場合は次の手順で削除します。

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1　［スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

2　「プログラムのアンインストール」をクリックします。

3　「NC Finder」をダブルクリックします。

4　［はい］をクリックします。

5　「ユーザーアカウント制御」画面で、「許可」をクリックします。

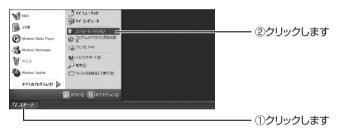
6　自動的に削除されます。

以上で、「NC Finder」の削除は完了です。

■ Windows XP の場合

Windows XP をお使いの場合は次の手順で削除します。

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1　[スタート] －「コントロールパネル」の順にクリックします。

2　「プログラムの追加と削除」をクリックします。

3　「NC Finder」を選択し、［削除］をクリックします。

4　［はい］をクリックします。

5　自動的に削除されます。

以上で、「NC Finder」の削除は完了です。

■ Windows 2000 の場合

Windows 2000 をお使いの場合は次の手順で削除します。

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1　［スタート］－「設定」－「コントロールパネル」の順にクリックします。

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 「NC Finder」を選択し、[削除]をクリックします。

4 [はい]をクリックします。

5 自動的に削除されます。

以上で、「NC Finder」の削除は完了です。

5.5.6　もっと詳しい取扱説明書を入手したい

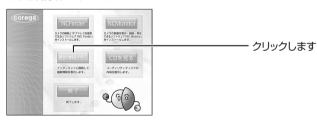
本商品のより詳しい設定方法や使用方法を記載している「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）は、コレガホームページ（http://corega.jp/）で公開しています。
次の手順に従ってご覧ください。

☞ P.109「■ Windows の場合」
☞ P.111「■ Macintosh の場合」

「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をご覧になるには、お使いのパソコンに Adobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Reader がインストールされていない場合は、Adobe 社のサイトからダウンロードしてください（Adobe Reader は無料でダウンロードできます）。

■ Windows の場合

1　パソコンのCD-ROM ドライブにユーティリティディスク（CD-ROM）をセットします。

2　［最新情報を見る］をクリックします。

3　コレガホームページの「ネットワークカメラ製品情報」が表示されます。

※画面は 2009 年 8 月現在のものです。

4 画面をスクロールして、本商品の［ダウンロード］をクリックします。

※画面はCG-WLNCM4Gの場合の例です。

5 「詳細設定ガイド」をクリックします。

「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）がダウンロードされて、内容が表示されます。

※画面はCG-WLNCM4Gの場合の例です。

以上で、「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）を表示できます。

■ Macintosh の場合

1　Safari を起動します。

2　アドレス欄に「http://corega.jp/」と入力します。

3　コレガホームページが表示されます。「ネットワークカメラ」をクリックします。

クリックします

※画面は 2009 年 8 月現在のものです。

4　「ネットワークカメラ製品情報」が表示されます。

※画面は 2009 年 8 月現在のものです。

Q&A

5　画面をスクロールして、本商品の［ダウンロード］をクリックします。

※画面はCG-WLNCM4Gの場合の例です。

6　「詳細設定ガイド」をクリックします。

「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）がダウンロードされて、内容が表示されます。

クリックします

※画面はCG-WLNCM4Gの場合の例です。

以上で、「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）を表示できます。

付録

この章では、本商品の仕様、保証や修理のご案内などを記載しています。

MPEG4 の動画を再生する

本商品で録画したMPEG4 動画を再生するには、MPEG4 のコーデックが必要です。お使いの環境で再生できない場合は、次の手順でコーデックをダウンロードしてください。

- ダウンロード先の URL は変更される場合があります。
- ダウンロード先のサイトは英語の Web サイトになります。
- ダウンロード先のページ内容、コーデックのインストール方法などは弊社サポート対象外となります。あらかじめご了承ください。

1 本商品の設定画面を表示します。

P.32「2.3 本商品の設定画面を確認する」

2 [SetUp] ー「保存先設定」ー「ネットワークストレージ」の順にクリックします。

3 画面のURLをクリックして、コーデックのダウンロードページに移動します 。

4 コーデックをダウンロードして、お使いのパソコンにインストールします。

以上で、録画した MPEG4 の動画を見られるようになります。

簡単設定で設定する

本商品を設置する環境・設定がわかる場合は、「簡単設定」で本商品のネットワーク環境を設定することもできます。

1　本商品の設定画面を表示します。

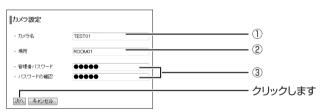
☞ P.32「2.3　本商品の設定画面を確認する」

2　[SetUp] ー「簡単設定」の順にクリックします。

3　「カメラ設定」を設定します。

本商品の名称や管理者パスワードなどを設定します。
ここでは次の設定を例に説明します。

カメラ名	TEST01
場所	ROOM01
管理者パスワード	●●●●●

※パスワードは表示されません

①カメラ名

本商品の名前を設定します。

②場所

本商品を設置する場所の名前を設定します。

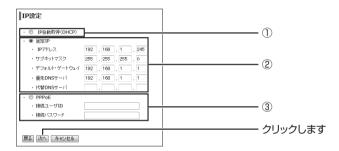
③管理者パスワード／パスワードの確認

本商品の設定画面を表示するための管理者パスワードを設定します（初期値：空欄）。

カメラ設定が完了したら、[次へ] をクリックします。

4 「IP 設定」を設定します。

お使いの環境に合わせて IP アドレスを設定します。
ここでは次の設定を例に説明します。

IP アドレスの取得方法	固定 IP
IP アドレス	192.168.1.245
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルト・ゲートウェイ	192.168.1.1
優先 DNS サーバ	192.168.1.1

① IP 自動取得（DHCP）

お使いの環境で DHCP サーバから IP アドレスを取得している場合に選択します。また、本商品を ADSL モデムや CATV モデムに直接接続する場合でも、プロバイダから DHCP で IP アドレスを取得する場合は IP 自動取得を選択します。

②固定 IP

お使いの環境が IP アドレスを固定にしている場合に選択します。IP アドレスは環境に合った値を設定します。

③ PPPoE

本商品をフレッツ ADSL などの PPPoE 接続の環境に直接接続する場合に選択します。プロバイダから送付された書類をご覧になり、「接続ユーザ ID」、「接続パスワード」を入力します。

IP 設定が完了したら、［次へ］をクリックします。

5 「E メール設定」を設定します。

本商品の E メール機能を使う場合に設定します。
ここでは次の設定を例に説明します。

メール（SMTP）サーバアドレス	mail.example.ne.jp
ポート番号	25
送信元アドレス	from@example.ne.jp
認証モード	SMTP
ユーザ名	user
パスワード	●●●●●●●●
送信先アドレス 1	aaa@bbb.ne.jp
送信先アドレス 2	ccc@ddd.ne.jp

※パスワードは表示されません

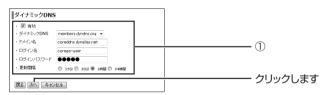
①送信元として表示するメールアドレスを設定します。
②送信先のメールアドレスは 2 つまで設定できます。

6 「ダイナミック DNS」を設定します。

本商品のダイナミック DNS 機能を使う場合に設定します。
ダイナミック DNS 機能を使わない場合は、そのまま［次へ］をクリックします。
ここでは次の設定を例に説明します。

ダイナミック DNS	DynDNS
ドメイン名	coreddns.dynalias.net
ログイン名	corega-user
ログインパスワード	●●●●●
更新間隔	1 時間

※ログインパスワードは表示されません

本商品をADSLモデムやCATVモデムなどで直接インターネット接続する場合にご利用ください。本商品をルータなどに接続している場合は、ルータのダイナミック DNS 機能をご利用ください。

①本商品のダイナミックDNS機能を使う場合は、「有効」にチェックを付け、お使いになるダイナミック DNS に合わせて設定します。

設定が完了したら、［次へ］をクリックします。

7 「無線設定」を設定します（CG-WLNCM4G のみ）。

本商品を無線 LAN で接続する場合に設定します。
お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。WEP と WPA-PSK で画面が異なります。

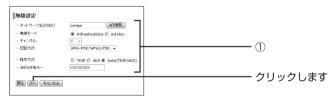
■ WEP をお使いの場合

WEP をお使いの場合、環境に合わせて「認証方式」は「Open」または「Shared Key」を選択します。

①お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。

無線設定が完了したら［次へ］をクリックします。

■ WPA-PSK をお使いの場合

WPA-PSK をお使いの場合、環境に合わせて「認証方式」は「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」、「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択します。

①お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。

無線設定が完了したら［次へ］をクリックします。

8　設定を確認します。

簡単設定で設定した項目の確認画面が表示されます。入力した内容に間違いがなければ［適用］をクリックします。
設定に間違いや変更がある場合は、［戻る］をクリックして、設定を変更します。

設定確認

項目	設定値
・カメラ名	TEST01
・場所	ROOM01
・IP設定	Static
・メール(SMTP)サーバアドレス	mail.example.ne.jp
・ポート番号	25
・送信元アドレス(From)	from@example.ne.jp
・認証モード	SMTP
・ユーザ名	user
・送信先アドレス1(To)	aaa@bbb.ne.jp
・送信先アドレス2(To)	ccc@ddd.ne.jp
・有効	Enable
・ダイナミックDNS	members.dyndns.org
・E-Mailアドレス	
・ドメイン名	coreddns.dynalias.net
・ログイン名	corega-user
・更新間隔	1時間
・ネットワーク名(SSID)	corega
・接続	Infrastructure
・チャンネル	6
・認証方式	Open
・暗号方式	WEP

戻る　適用　キャンセル

クリックします

※画面は CG-WLNCM4G の例です。

以上で、本商品の設定は完了です。

付属のスタンド／壁掛け用ネジセットを取り付ける

本商品は、付属のスタンドや壁掛け用ネジセットを使用して、縦置きしたり、壁面へ取り付けたりできます。

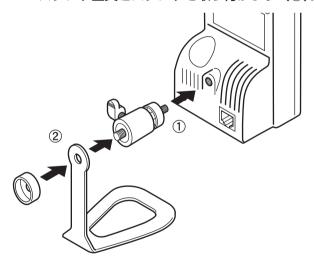
スタンドや壁掛け用ネジセットを取り付けるときは、本商品が外れないよう、確実に取り付けてください。落下によるけがや故障の原因となります。

本商品を設置できる場所は、P.24「1.4 本商品の設置場所」で確認してください。

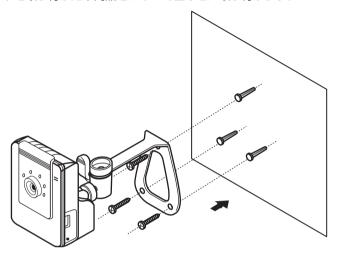
■スタンドの取り付け

付属のスタンドは次の手順で取り付けます。

1 **スタンドの金具を本商品背面のスタンド用ネジ穴に取り付けます（①）。**

2 **スタンド金具とスタンドを取り付けます（②）。**

以上でスタンドの取り付けは完了です。

■壁掛け用ネジセットの取り付け

スタンドを取り付けた本商品を、ネジで壁などに取り付けます。

・石膏ボードやベニヤなど、中空になっていてネジが埋め込みづらい場合は、壁掛け用金具セットのプラスチックアンカを併用します。
・プラスチックアンカは、キリやドリルなどで穴を開けておき、かなづちで軽く叩いて壁に埋め込みます。穴はプラスチックアンカがぴったり入る程度の大きさにしてください。穴が大きすぎると、がたつきの原因になり、落下による破損やけがの原因になるおそれがあります。

以上で、付属のスタンド／壁掛け用ネジセットの取り付けは完了です。

仕様一覧

■ CG-NCM4

サポート規格	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）
	USB	USB 1.1 準拠
取得承認		VCCI クラス B
LAN 仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション
		Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	ポート	RJ-45 × 1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）
カメラ部仕様	センサ	1/4 インチカラー CMOS センサ（640 × 480 ピクセル）
	画素数	30 万画素
	シャッタースピード	通常時：1/30 秒、ナイトモード時：自動（1/4 〜 1/30 秒）
	最低照度	ナイトモード時：0.5lux、赤外線 LED 有効時：0lux
	画角	垂直：33 度／水平：44 度
	焦点距離	4.5mm
	絞り値（F 値）	F2.8
	撮影距離	20cm 〜∞
	ズーム	デジタル：× 1、× 2、× 3
	赤外線LED	6 個
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動
ビデオ部仕様	画像圧縮方式	MPEG4、MotionJPEG
	ビデオ解像度	640 × 480、320 × 240、160 × 120 ピクセル
	フレーム転送速度	30fps（最大）
音声部仕様	音声入力	内蔵マイク
	音声出力	音声出力端子（ステレオミニジャック）
USB 仕様	規格	USB 1.1 準拠
	接続ポート	USB シリーズ A（4 ピン）メス× 1
電源仕様（AC アダプタ）	定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
	定格入力電流	400mA
最大消費電力		6.5W
環境条件	動作時	温度 0 〜 40℃／湿度 20 〜 85%（結露なきこと）
	保管時	温度－ 10 〜 60℃／湿度 5 〜 90%（結露なきこと）
外形寸法		71（W）× 56（D）× 99（H）mm 本体のみ（突起部を含まず）
質量		145g 本体のみ

■ CG-WLNCM4G

サポート規格	無線 LAN	（国際規格）IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11
		（国内規格）ARIB STD-T66
	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）
	USB	USB 1.1 準拠
取得承認		VCCI クラス B、技術基準適合証明
無線 LAN 仕様	周波数帯域	[IEEE802.11g/b] 2.412GHz ～ 2.472GHz（中心周波数表示）
	チャンネル数	[IEEE802.11g/b] 13ch （1 ～ 13ch）
	伝送速度	[IEEE802.11g] 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps [IEEE802.11b] 11/5.5/2/1Mbps
	伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重変調方式）、 DS-SS（直接拡散型スペクトラム拡散方式）
	通信モード	Infrastructure/Ad-Hoc
	アンテナ形式	着脱式ダイポール型アンテナ
	セキュリティ	SSID（IEEE802.11：ID（文字列）による識別）、WEP（64/128bit）、 WPA-PSK（パーソナル）、WPA2-PSK（パーソナル） TKIP/AES（WPA/WPA2 の設定内に含む）
LAN 仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション
		Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	ポート	RJ-45 × 1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）
カメラ部仕様	センサ	1/4 インチカラー CMOS センサ（640 × 480 ピクセル）
	画素数	30 万画素
	シャッタースピード	通常時：1/30 秒、ナイトモード時：自動（1/4 ～ 1/30 秒）
	最低照度	ナイトモード時：0.5lux、赤外線 LED 有効時：0lux
	画角	垂直：33 度／水平：44 度
	焦点距離	4.5mm
	絞り値（F 値）	F2.8
	撮影距離	20cm ～∞
	赤外線 LED	6 個
	ズーム	デジタル：× 1、× 2、× 3
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動
ビデオ部仕様	画像圧縮方式	MPEG4、MotionJPEG
	ビデオ解像度	640 × 480、320 × 240、160 × 120 ピクセル
	フレーム転送速度	30fps（最大）

音声部仕様	**音声入力**	内蔵マイク
	音声出力	音声出力端子（ステレオミニジャック）
USB 仕様	**規格**	USB 1.1 準拠
	接続ポート	USB シリーズ A（４ピン）メス× 1
電源仕様（AC アダプタ）	**定格入力電圧**	AC100V（50/60Hz）
	定格入力電流	400mA
最大消費電力		8W
環境条件	**動作時**	温度 0 ～ 40℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
	保管時	温度－ 10 ～ 60℃／湿度 5 ～ 90%（結露なきこと）
外形寸法		71（W）× 56（D）× 99（H）mm 本体のみ（突起部を含まず）
質量		167g 本体のみ

■Windows 動作環境

対応パソコン	以下の環境を満たす DOS/V パソコン
対応 OS	Windows Vista（SP1）（32bit）/XP（SP3）（SP2）（32bit）/2000（SP4）
推奨ブラウザ	Internet Explorer 7.0/6.0
CPU	Intel Pentium III 800MHz 以上※ 1
メモリ	512MByte 以上※ 1
グラフィック	1024 × 768 以上※ 1
サウンド	スピーカ、マイク（音声機能を使用する場合）
ネットワーク	100BASE-TX 以上
その他	CD-ROM を読み込めるドライブ（インストール用）、Active X、.NET Framework 2.0※ 2

※ 1　使用するカメラの台数によって必要環境は異なります。

※ 2　.NET Framework は「NC Monitor」に含まれています。

■Macintosh 動作環境

対応パソコン	以下の環境を満たす Macintosh ※ 1
対応 OS	Mac OS X 10.5/10.4※ 2
推奨ブラウザ	Safari 3.0/2.0 ※ 3
CPU	PowerPC G4 1.42GHz以上
メモリ	512MByte 以上
グラフィック	1024 × 768 以上
ネットワーク	100BASE-TX 以上
その他	Java2 J2SE 5.0 以上

※ 1　本商品の設定およびユーティリティディスク（CD-ROM）収録のソフトウェアは、Windows のみの対応となります。

※ 2　Mac OS X Server およびマルチユーザ環境での使用には対応していません。

※ 3　Macintosh では Web ブラウザでの閲覧のみ対応します。MPEG4 での閲覧と音声機能には対応していません。

工場出荷時設定

■ CG-NCM4

ユーザー名	admin
パスワード	admin
ＩＰ アドレス	自動取得※
動画形式	MPEG4
静止画形式	JPEG（640 × 480）
カメラマイク	有効
カメラスピーカ端子	有効
ナイトモード（暗視）	無効
赤外線	Auto
日付と時間	NTP サーバに同期

※ DHCP サーバから IP アドレスを取得できない場合は、IP アドレス「192.168.1.245」を自動取得します。

■ CG-WLNCM4G

ユーザー名		admin
パスワード		admin
ＩＰ アドレス		自動取得※
無線設定	無線機能	有効
	ネットワーク名（SSID）	corega
	無線モード	Infrastructure
	認証方式	Open
	暗号方式	無効
動画形式（解像度）		MPEG4
静止画形式（解像度）		JPEG（640 × 480）
カメラマイク		有効
カメラスピーカ端子		有効
ナイトモード（暗視）		無効
赤外線		Auto
日付と時間		NTP サーバに同期

※ DHCP サーバから IP アドレスを取得できない場合は、IP アドレス「192.168.1.245」を自動取得します。

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。
本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。
修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

おことわり

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

本商品は、GNU General Public License Version 2に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public License Version 2の条件に従ってこれらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思いますが、頒布にあたっては、市場性および特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もしません。詳細については、コレガホームページ内の「GNU一般公有使用許諾書（GNU General Public License）」をお読みください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、コレガホームページ、サポート情報内の個別製品の「ダウンロード情報」をご覧ください。配布時に発生する費用はお客様のご負担になります。

2008年　1月　初　版
2009年　8月　第二版

【コレガ FAX サポートセンタ　045-476-6294】

お問い合わせ用紙　※ CG-NCM4 ／ CG-WLNCM4G 専用お問い合わせ用紙

お電話にてお問い合わせをいただいた場合、製品の仕様上、環境や現象などを正確に把握して、問題を解決するまでにお時間がかかる場合がございます。お手数ですが、なるべく FAX・メールサポートをご利用頂きますようお願いします。

お問い合わせ日：　　　年　　月　　日

コレガサポートセンタにご質問される場合、お問い合わせ商品に関する以下の情報をご記入ください。

会社名		**部署名**	
フリガナ		**ご購入先**	
ご担当者名			
ご連絡先	TEL： 携帯電話：	FAX：	

商品を複数台お使いの場合はその旨ご記入ください。

商品名（型番）		**ファームウェアバージョン**	
シリアル番号	(S/N) □□□□□□□□□□□□□□□□　Rev. □□		

以下にご利用のネットワーク構成やご利用環境をご記入ください。

以下にご質問内容をご記入ください（□にチェックを付けてください）。

□トラブル　（□常に発生する　□特定の動作をすると発生する　□不定期に発生する）
□設定方法　（□初期など　□購入後）

□別紙有り（ログデータ、設定画面、書ききれない場合などある場合は、添付してください）

―　このページをコピーしてお使いください　―

メールサポートも承っておりますのでご検討ください　http://corega.jp/faq/

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は･･･

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

http://corega.jp/faq/

FAX　045-476-6294
電話　045-476-6268

〈受付時間〉

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよび FAX サポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

・商品名
・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
・お名前、フリガナ
・連絡先電話番号、FAX 番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・接続構成
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

PRINTED WITH SOY INK　本書は再生紙を使用しています。